

# 高校英語における論理的・批判的思考を伴って意見や考えを表現できる生徒の育成 -思考を活性化するミニ・ディベートと可視化するロジック・チャートを活用して-

特別研修員 外国語 大久保泰希 (高等学校教諭)

## 生徒の実態



- 自分の意見や考えを即興で論理的に述べたり書いたりすることが苦手である。
- 学習する題材について他者の意見や考えを批判的に捉えることに課題がある。

## 目指す生徒像



- 社会問題について立場の異なる意見や考えを踏まえて、自分の意見を論理的に伝えることができる。
- やり取りを通じて、題材に関する新たな視点を獲得し批判的に自分の意見や考えを形成することができる。



## 深い思考を伴う言語活動

話す 書く

## 論理的思考

- A Assertion (主張)
- R Reason (理由)
- E Example (例示)
- A Assertion (主張)

AREA framework (論理展開の枠組み)

## 批判的思考

意見や考えに対して  
肯定・否定両方の立場から  
多面的・多角的に思考する



◆ 実践例 トピック: Agree or disagree; "All national universities in Japan should provide their education for free."

## 話す 手立て1: ミニ・ディベートを活用した思考の活性化

	Student 1	Student 2	Student 3
1st Round	肯定 1min	肯定まとめ 45 sec	否定 1min
2nd Round	否定 1min	肯定 1min	肯定まとめ 45 sec
3rd Round	肯定まとめ 45 sec	否定 1min	肯定 1min

肯定(1分)→肯定まとめ(45秒)→否定(1分)の流れを三人一組で3ラウンド実施する。

- 即興で肯定・否定両方の立場から論理的に意見を整理して述べる。論理的思考
- 友人の意見を整理し、論理的に要約する。論理的思考
- 意見や考えに対して、多面的・多角的に思考する。批判的思考



## 書く 手立て2: ロジック・チャートを活用した思考の可視化

AREA Frameworkに基づいて肯定・否定両方の立場から自分の意見を整理し、記述する。

- 友人の意見に関して、多面的・多角的に質問を記入する。批判的思考
- 最後の活動として、肯定・否定どちらかの立場から自分の本音をまとめた英文で論理的・批判的に表現する。論理的思考 批判的思考

## 生徒のロジック・チャートの記述例

AREA	Ideas and Opinions	Questions and Notes
A Assertion	I agree with the topic.	
R Reason	Because we need much money to enter a university.	How much do you need to enter university?
E Example	There are some children who can't pay tuitions. If parents have many children, it is too hard to pay for the money.	Please tell me the total amount of money as an example.
A Assertion	Therefore I agree with the topic.	



A I agree that all national universities in Japan should provide their education for free.  
R Because it takes a lot of money to enter university.  
E It is said that there are many students who can't pay expensive tuitions for university. If a family has four children and all of them want to enter universities, they have to pay over 10 million yen all told, which is a big financial burden.  
A Therefore all national universities in Japan should provide their education for free.

## 成果と課題

- 論理展開を意識して述べたり書いたりすることで、自分の意見や考えを分かりやすく表現することができた。
- 友人とやり取りをすることで、題材に関する多面的・多角的な視点を獲得することができた。
- 言語活動において深い思考を促すためには、題材内容と関連語彙を十分に理解させる必要がある。
- 評価基準を明示して、生徒自身に振り返りの機会を十分に確保する必要がある。

